

# MAKING A / R / TOGRAPHIC PATHWAYS

「歩く」と「造る」の間にある探求

- ISSUP委員会後援 -

2019年11月12日～11月26日 10:30-18:00

東京学芸大学 研究棟 芸術・スポーツ4号館  
美術棟1階アートギャラリー

《トークセッション》11月12日（火）18:00～20:00

## 講演者紹介



リタ・アーウィン (Rita L. Irwin)  
ブリティッシュコロンビア大学教授 教育学博士 (美術教育)

美術教育における教育養成、美術家による学校での教育プログラム、社会文化的問題等に取り組んでいる。近年、自己学習と協働的なコミュニティ実践をととした美術制作による研究方法を想像力豊かに展開していくための先導的実践と研究で知られる。

実践発表者: 森本謙, マルジエ・モサバルザデ, 小西公大, 石井壽郎, 笠原広一, 教職大学院大学院生他

主催: 東京学芸大学 (美術科教育学分野) 笠原広一研究室  
kasahara(a)u-gakugei.ac.jp ※(a)をアットマークに変えてください。Tel & Fax: 042-329-7610  
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

※本研究は、科研費基盤研究 (B) Arts-Based Researchによる芸術を基盤とした探究型学習理論の構築 (18H01010) 代表: 笠原広一, SSHRC (890-2017-0006) "Mapping A/r/tography: Transnational storytelling across historical and cultural route of significance"(PI: Rita L. Irwin) との共同開催です。